



なんて・すてき

那須町

記者発表資料 ～ Press Release ～

令和8年7月21日

眠れる公有財産を交流拠点に再生！
町内初の集落支援員が芦野地区の活性化にチャレンジします

人口減少や高齢化が進む地域コミュニティの維持・活性化と地域の空き家問題の解決に向けて、町内初となる集落支援員を設置し、令和8年度から本格的な活動を開始しました。

集落支援員は、地域おこし協力隊として3年間の活動実績があり、地域住民から厚い信頼を得ている高山千恵氏を委嘱しています。

高山支援員は、協力隊任期中に取り組んできた空き家調査やイベント支援等の豊富な経験と地域住民とのネットワークを活かし、集落点検、空き家対策と移住促進、地域イベント運営サポートを中心に活動します。

1. 集落点検

自治会長へのヒアリングを通じて、地域の現状や困りごとを集約し、行政に届けることで具体的な改善策に繋がります。

2. 空き家対策と移住促進

空き家の調査や空き家バンクの運営をサポートし、一般仲介が難しい物件に対しても専門業者と連携しながら、町独自のネットワークやマッチング体制を活用した解決を提案します。

3. 地域イベント運営サポート

地域の伝統行事である田植え祭り、聖天花火等の運営をサポートし、新たな事業として芦野コメ市や各種公民館講座等の企画運営も行います。

また、長年使われていなかった町の公有財産である旧芦野診療所を有効活用するため、高山支援員自らが施設に住み込み、建物を適切に維持管理しながら芦野の暮らしと仕事を体験できる拠点へと再生させます。

施設内にはシェアキッチンを設け、移住希望者のお試し出店や地域住民が気軽に集えるふれあいサロン、地場の野菜を使った一日食堂などを企画し、新たな人の流れと賑わいを生み出します。

◇本件に関する問い合わせ先

課・局名	係名	電話	E-mail
ふるさと定住課	事業推進係	0287-72-6955	teijyu@town.nasu.lg.jp